

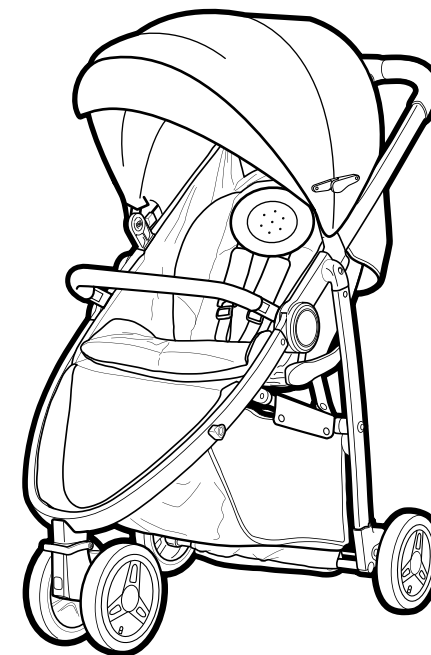


ベビーカー

グレコ シティトレック

CitiTrek

取扱説明書／保証書



- ・本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどを分かりやすくするため、実物とは多少異なる場合があります。
- ・本書の内容について、誤りや記載もれなどお気づきの点がありましたら、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。
- ・製品の品質向上のため予告なしに一部仕様変更する場合がありますのであしからずご了承ください。

ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社

〒108-0023 東京都港区芝浦4-9-25 芝浦スクエアビル
ベビー事業部 お客様サポートセンター TEL 0120-415-814 携帯電話からご利用の場合(通話料お客様負担) TEL 0570-004-155

このたびはGRACO®ベビーカーをお買い上げいただき、ありがとうございます。
ベビーカーをご使用になる前に、この取扱説明書(本書)をよくお読みの上、
正しく組立て、ご使用ください。
本書に記載されている以外の方法でご使用になると、製品の機能が充分発揮でき
ないだけでなく大変危険です。
本書をお読みになった後は、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。



目次

ご使用の前に必ずお読みください	2
本書の表示について	2
警 告	3
注 意	4
製品を取り出した時に	5
部品リスト	5
各部の名称	6
ベビーカーの組み立て方	7
日除けの取り付け方・取り外し方	10
ストッパーの使い方 <small>(後輪のみ)</small>	11
前輪キャスターの使い方	11
リクライニングの角度調節	12
シートベルト <small>(肩ベルト/腰ベルト/股ベルト)</small> の使い方	13
肩ベルトの高さ調節	14
ヘッドサポートの使い方	15
フロントガードの使い方	16
日除けの使い方	17
カゴの使い方	18
レインカバーの使い方	19
ベビーカーの折りたたみ方	20
カゴの取り外し方	22
お手入れとメンテナンス	23
保証とアフターサービスについて	25
保管方法	25
廃棄方法	25
保証書	26





ご使用の前に必ずお読みください

本書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また本書は必ず大切に保管してください。

この製品は生後1カ月頃からご使用いただける、体重15kg以下
(36カ月頃まで)のお子さま1人用ベビーカーです。

本書の表示について

「警告」、「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度の大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表 示	表示の内容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。
禁止図記号	表示の意味
	製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止しています。
 アドバイス	製品の取り扱いで知っておくと便利な内容です。

警告

以下の警告および組み立て方法が守られなかった場合、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

- **思わぬ事故につながるおそれがあります。**
 - ベビーカーを使用する前には、取扱説明書をよく読み、正しく組み立てて使用する。
 - 組み立ては必ず大人が行う。
- **お子さまが落ちけがをするおそれがあります。**
 - 肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを外して使用しない。
 - お子さまから目を離さない。シートベルトを締めていても立ち上がるおそれがあります。
 - ベビーカーの中でお子さまを立たせない。
 - ベビーカー前方に背を向け座らせたり、頭をベビーカー前方に向けて寝かせたりしてお子さまを乗せない。
 - シートに厚さ50mm以上のマットレスを追加して使用してはならない。
- **可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをするおそれがあります。**
 - 開閉操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。
- **ベビーカーが転倒してお子さまが落ちけがをするおそれがあります。**
 - お子さまの股間を股ベルトの位置に合わせて乗せること。ベビーカーが後方に転倒するおそれがあります。
 - 段差や傾斜、カーブのある場所での使用は注意する。
 - ベビーカーは通常の歩く速さで使用すること。スケートあるいはジョギングなどの際には使用しない。
 - 二人以上のお子さまを同時に乗せたり、シート以外のところに乗せない。
 - お子さまを乗せている時、カゴ以外のところに荷物を載せたり、ハンドルにつるしたりしない。また、ハンドルによりかかったりしない。
 - 階段やエスカレーターなど大きな段差のあるところで使用しない。
- **坂道などでベビーカーが勝手に走行、転倒し、お子さまがけがをするおそれがあります。**
 - お子さまを乗せる時や降ろす時は必ず車輪ストッパーをロックし、ベビーカーが動かないことを確認する。
 - お子さまや荷物をのせた時には、ストッパーを過信しない。路面の状態、構造の機能上、耐久性などから、絶対的に動かないようにできるものではありません。
 - お子さまを乗せたままベビーカーを離れない。
- **バランスを崩したり、足下が見えなくて転倒するおそれがあります。**
 - お子さまを乗せたまま持ち上げない。
- **お子さまの首にベルトなどが巻き付き窒息するおそれがあります。**
 - お子さまの首の周りに紐のついたものを置いたり、ベビーカーに紐を取り付けたり、紐のついたおもちゃなどを取り付けたりしない。
 - 肩ベルトは必ず腰ベルトに差し込み、フリーにさせないこと。また、お子さまの体格に合わせて調節すること。
- **ベビーカーが折りたたまれ、お子さまが落ちたり、挟まれるおそれがあります。**
 - 使用前は必ず開閉ロックがかかっていることを確認する。
- **路面の影響も加わって、ベビーカー内の温度が高くなり、お子さまが体調を損なうおそれがあります。**
 - 気温が高い時や日ざしが強い時は、長時間使用しない。
- **ベビーカーが破損し、お子さまやご使用者さまがけがをするおそれがあります。**
 - 体重15kgを超えたお子さまを乗せて使用しない。
 - ベビーカーに故障、異常が見つかった場合は、ただちに使用を中止する。
 - ハンドルに過度の荷重をかけない。
 - フットレスト以外の部分にお子さまの足を置かせない。
 - カゴに重量5kg以上の荷物を入れない。
- **ベビーカーが破損し事故やけがにつながったり、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。**
 - カゴやフットレストにお子さまを乗せない。
 - 弊社が正規に認めたもの以外の部品は使用しない。
 - 弊社サービス員以外はネジやナットなどの部品を取り外したり、分解・改造をしない。(但し、付属部品の取り外しを除く)
 - お子さまにベビーカーを操作させない。
 - シートを外した状態で使用しない。
 - 急激に力を加えたり、落下、投げ投げなどによる強い衝撃が加わった後に使用しない。
 - お子さまの遊び道具として使用しない。
 - 必ず定期的に点検とメンテナンスを行うこと。

注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

- ご使用前に、ベビーカー本体と日除け、フロントガード、前輪、後輪が正しく取り付けられていることを確認してください。
- 可動部品には、適時注油するようにしてください。注油にはシリコン滑走材をご使用ください。
- 長期間ご使用されていなかったベビーカーを再度ご使用になる場合には、必ず点検とメンテナンスを行ってください。
- 空車であっても、坂の途中や車道に近い歩道など、危険な場所にベビーカーを放置しない。
- ネジやナットなどがゆるんだ状態で使用しない。
- プラスチック部品、縫製品、シートベルトなどに触れることによる摩擦で、お子さまが擦り傷をされる可能性がありますので注意してください。
- 折りたたみ自立させたベビーカーにはお子さまを近づけないようにしてください。
- 踏切では、線路に車輪がとられないように注意する。
- ベビーカーにお子さまを乗せて走行するときは、お子さまのために普通の歩き方(時速約4キロメートル位の速さ)で押す。
- ベビーカーを砂場や泥水のあるところで走行させない。可動部や回転部に砂などが入り開閉できなくなります。
- フレームに砂や泥の汚れをつけたままで使用しない。スライド部に砂などが入り故障につながります。
- ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的とした市販のボードなどは取り付けしないでください。破損の原因となります。
- バスの中では使用しないでください。本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- 1カ月頃から首がすわるまで(月齢の目安:4カ月頃)は、リクライニングを一番倒した状態で使用する。
- 電車の中での使用について。
 - 本製品は電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、充分注意してご使用ください。
 - 電車などのご利用時には、無理な乗り降りはしない。ベビーカーが電車などの自動ドアにはさまれても感知されない場合があり、ケガをするおそれがあります。
 - 雪が積もった所や、凍結した路面では使用しない。
 - 風の強い時は使用しない。
 - 雷の時は使用しない。
 - 火の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置しない。プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。
 - 室内、火気の近く、高温になる場所ではレインカバーなどを使用しないでください。ベビーカー内部の温度が高くなりすぎるおそれがあります。
 - レインカバーをご使用の場合は、取り付けたままベビーカーを折りたたまないでください。
 - 段差などを越える時、カゴ下部にある車体フレームを踏んでベビーカー前方を持ち上げたり、前輪を持ち上げた状態で走行しない。フレームの曲がりや折れなど破損の原因になります。
 - 保護者、介添者などが、ベビーカーに腰掛けない。
 - 荷物などの運搬のために使用しない。
 - その他、お子さまを乗せる以外の目的で使用しない。
 - 2台のベビーカーを連結して使用しない。
 - 段差を乗り越えにくい場合は、後輪タイヤに足裏をあて、ハンドルを手前に引いて乗り越えてください。
 - その他、ベビーカーの故障の原因となるようなことはしない。

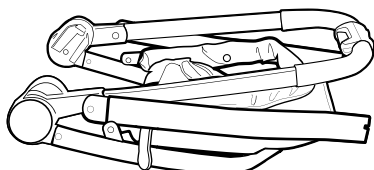
製品を取り出した時に

はじめて製品を取り出した時に、本体とすべての部品が揃っているか、またそれらに破損がないことを確認してください。万一欠品や破損の際は、ご使用を中止し、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。(P.25参照)

部品リスト

ご使用前に必ず前輪、後輪、日除け、フロントガードを取り付けてください。取り付けにツール(器具、工具)は必要ありません。

〈本体〉

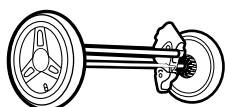


- ・箱から取り出した時は折りたたんだ状態です。
- ・製品を取り出した時には、前輪、後輪、日除け、フロントガードが取り外された状態になっています。ご使用前に組み立ててください。
ベビーカーの組み立て方は P.7 を参照してください。

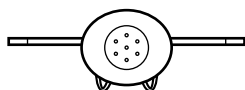
〈付属品〉



前輪



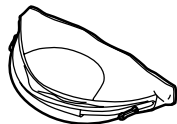
後輪



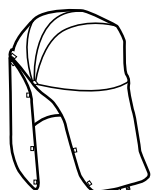
ヘッドサポート
(本体に装着されております。)



フロントガード



日除け



レインカバー



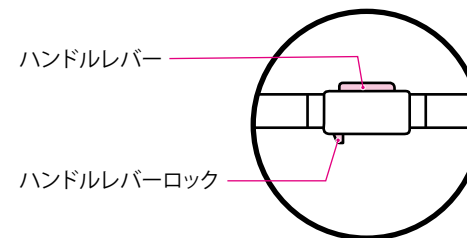
取扱説明書(本書)



警告

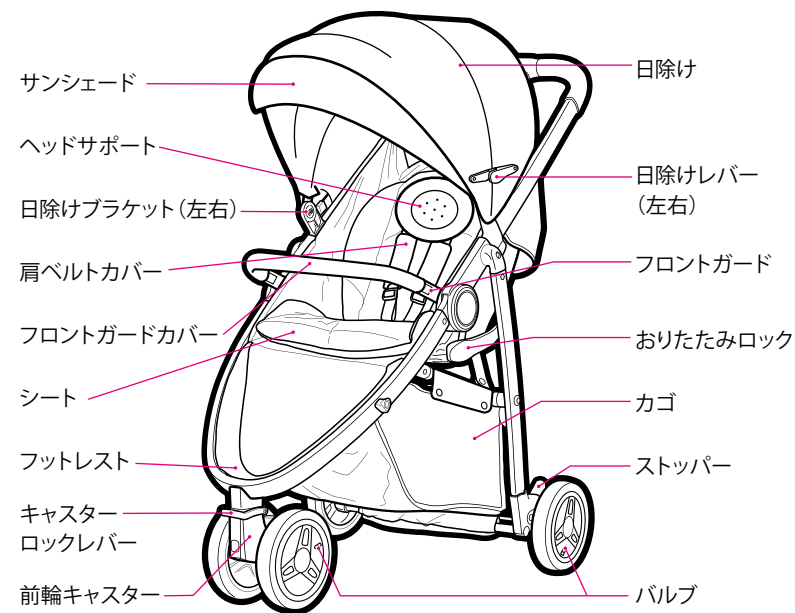
・梱包部材、収納袋、レインカバーをお子さまの手の届く所に放置しない。お子さまがかぶったり、誤飲して窒息するおそれがあります。

各部の名称



ハンドルレバー

ハンドルレバーロック



サンシェード

ヘッドサポート

日除けブラケット(左右)

肩ベルトカバー

フロントガードカバー

シート

フットレスト

キャスター

ロックレバー

前輪キャスター

日除け

日除けレバー
(左右)

フロントガード

おりたたみロック

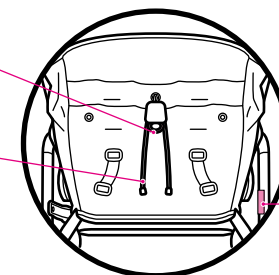
カゴ

ストッパー

バルブ

リクライニング
リング

リクライニング
コード



〈背もたれ背面〉

品名・品番
ロット番号シール

・保証書記入時にご参照ください。

ベビーカーの組み立て方

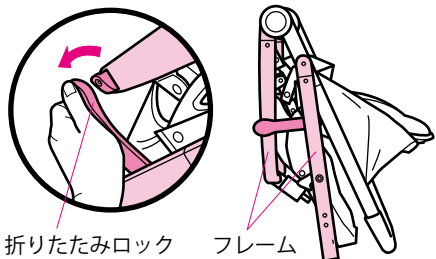
警告

- 組み立てや開閉操作は、必ず大人が行う。
- 組み立てや開閉操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをするおそれがあります。
- お子さまにベビーカーを操作させない。転倒や思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

注意

- 組み立ては、床や製品を保護するものを敷いて行ってください。床や製品を傷つけるおそれがあります。
- 使用される前には必ず空気圧を確認し、空気圧が低い場合は適切に空気を入れてください。(P.24 参照)

1 ベビーカーの開き方



折りたたみロック フレーム

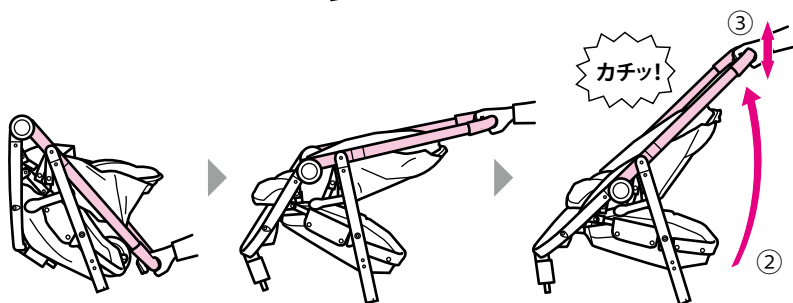
お願い

○ 梱包の関係上、最初はスムーズに開閉しない場合があります。2~3回繰り返して操作してください。

① 折りたたみロックを解除する。

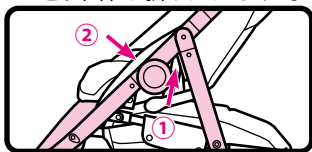


• ロックが解除しにくい場合は、フレーム同士を軽く引き寄せて、折りたたみロックを外してください。



② ハンドルを矢印の方向へ「カチッ」と音がるまで動かし、車体を完全に開く。

③ ハンドルを2~3回上下に動かし、ハンドルが固定されていること、車体が折りたたまれないことを確認する。



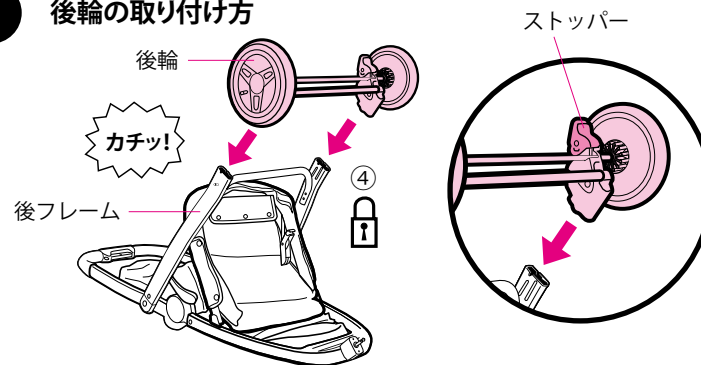
警告

• 矢印①、②部分に手や指を近づけない。可動部で手や指を挟みけがをするおそれがあります。

警告

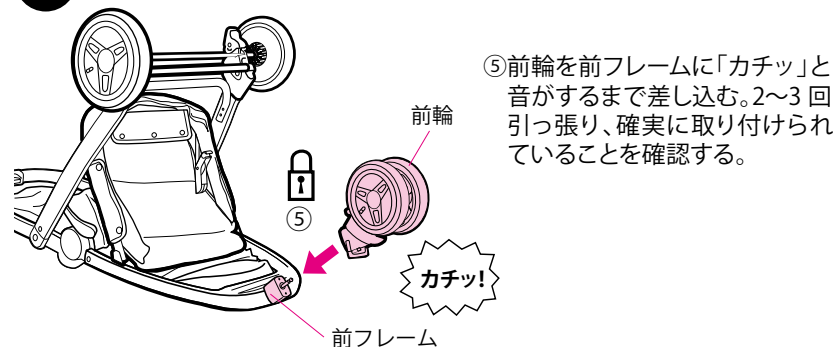
• 組み立ては、お子さまがベビーカーに接触した状態や近くにいる時には行わない。取り付け部分でお子さまの指や手足を挟むおそれがあります。

2 後輪の取り付け方



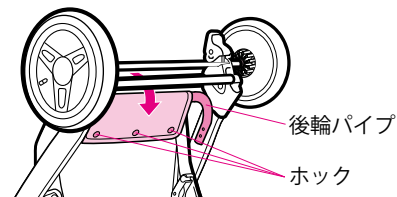
④ 車体をひっくり返し、後輪を後フレームに「カチッ」と音がるまで差し込む。2~3回引っ張り、確実に取り付けられていることを確認する。(左右)

3 前輪の取り付け方



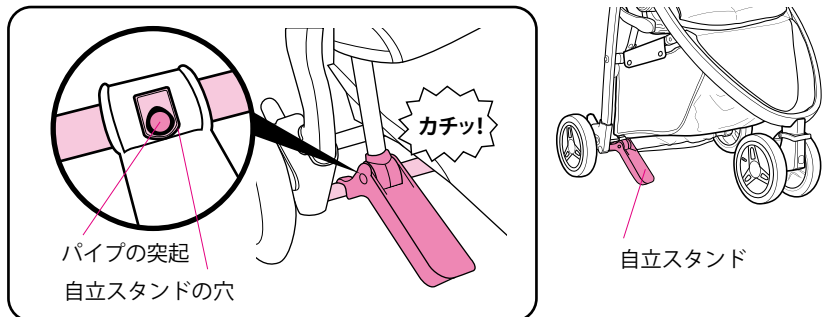
⑤ 前輪を前フレームに「カチッ」と音がるまで差し込む。2~3回引っ張り、確実に取り付けられていることを確認する。

4 カゴの取り付け方

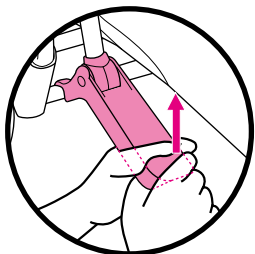


⑥ カゴのホック(3カ所)を後輪パイプにとめ、2~3回引っ張り、確実に取り付けられていることを確認する。

5 自立スタンドの取り付け方



⑦車体を起こす。自立スタンドの穴とパイプの突起を合わせて、「カチッ」と音がするまで自立スタンドをはめ込む。



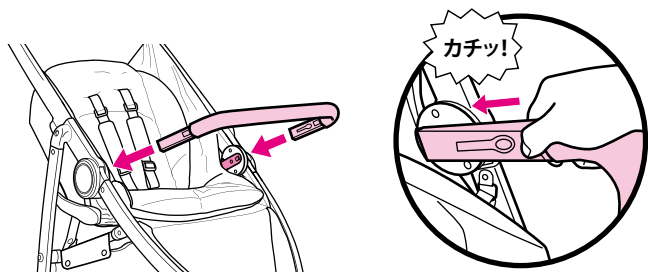
<自立スタンドの確認>

- ・自立スタンド取り付け後は、2～3回スタンドを引っ張り、外れないことを確認してください。
- ・P.20～21のベビーカーの折りたたみ方に従って折りたたみ、スタンドが地面につき、車体が自立するか確認してください。



・両手で自立スタンドを持ち、パイプと接している部分を軸にして上向きに回転させるようにすると、はめ込みやすくなります。

6 フロントガードの取り付け方



⑧フロントガードを「カチッ」と音がするまで差し込む。2～3回引っ張り、確実に取り付けられていることを確認する。

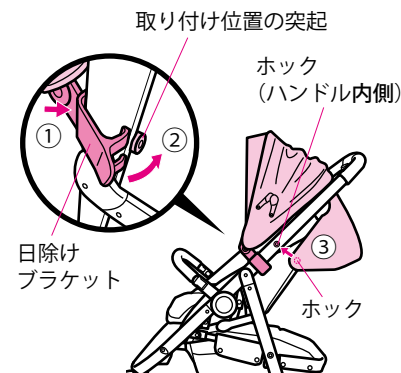
日除けの取り付け方・取り外し方



警告

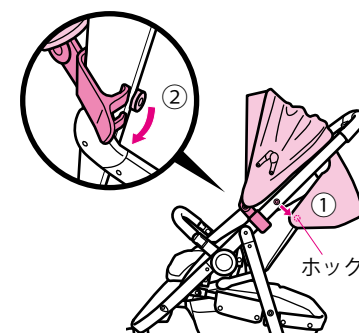
- ・取り付けは、お子さまがベビーカーに接触した状態や近くにいる時には行わない。取り付け部分でお子さまの指や手足を挟むおそれがあります。
- ・日除けブラケットの取り付け時には、指を挟まないように注意する。

7 日除けの取り付け方



- ①日除け両側の日除けブラケットをフレーム前部にはめ込み、
- ②ブラケットの隙間を取り付け位置の突起に合わせて、はめ込む。2～3回引っ張り、確実に取り付けられていることを確認する。
- ③日除け側面のホックをハンドル内側のホックにとめる。(左右)

8 日除けの取り外し方



- ①日除け側面のホックをハンドル内側のホックから外す。(左右)
- ②日除けブラケットの先端のツメを指先で手前に引き、取り外す。(左右)

ストッパーの使い方(後輪のみ)



警告

- お子さまを乗せる時や降ろす時は、必ずストッパーをロックする。
- お子さまを乗せた時には、ストッパーを過信しない。路面の状態、構造の機能上、耐久性などから、絶対に動かないようにできるものではありません。
- ストッパーをロックしていても、お子さまを乗せたままベビーカーから離れない。

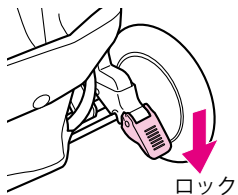


注意

- お子さまを乗せていない時でも、ベビーカーから離れる場合は、ストッパーをロックする。

• 左右いずれかのストッパーを操作することで、左右両方の後輪を同時にロック/ロック解除することができます。

9



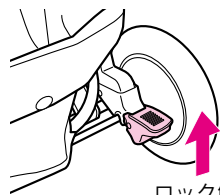
ロック



ストッパーをロックする場合

- ①ストッパーレバーを押し下げる。
- ②ベビーカーを前後に動かしてロックがかかっていることを確認する。

10



ロック解除



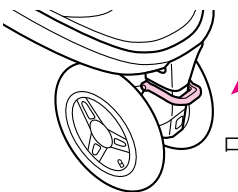
ストッパーをロック解除する場合

- ①ストッパーレバーを押し上げる。

前輪キャスターの使い方

石畳や砂利道などの凸凹した路面でベビーカーをまっすぐに押せない時は、前輪キャスターをロックすると押しやすくなります。

11



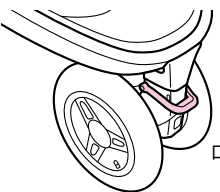
ロック



キャスターをロックする場合

キャスターロックレバーを上げる。

12



ロック解除



キャスターをロック解除する場合

キャスターロックレバーを下げる。

リクライニングの角度調節



警告

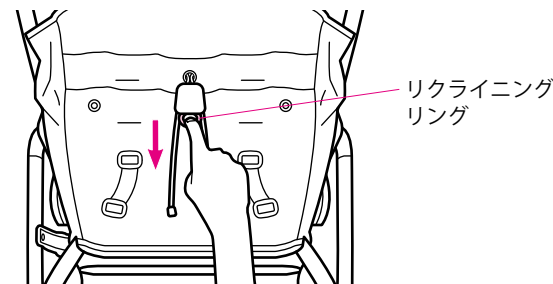
- お子さまを乗せた状態で背もたれを倒す時は肩ベルトをゆるめてから行う。
- リクライニングの調節後は、肩ベルト、腰ベルトの長さを調節する。肩ベルトや腰ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり、お子さまが落下するおそれがあります。



注意

- ベビーカーを押しながらリクライニングの調節をしない。
- お子さまを乗せたままリクライニング調節する時は、急に角度が変わらないよう注意する。
- お子さまを乗せたまま背もたれを倒す時は、お子さまの体重を手で支える。

13

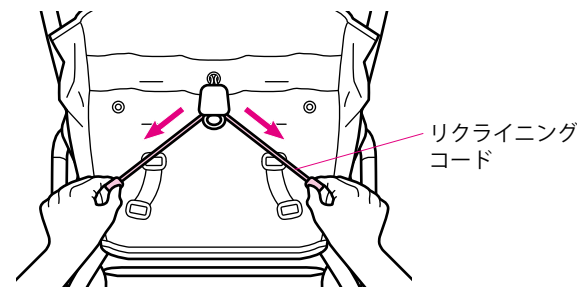


リクライニングリング

リクライニングを倒す時

片方の手でお子さまを支えて、リクライニングリングを引く。リングを引きながら背もたれを倒し、角度を調節する。

14



リクライニングコード

リクライニングを起こす時

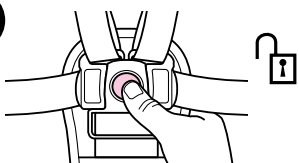
お子さまの体重が背もたれにかかっていない状態で、リクライニングコードを左右に引く。

シートベルト(肩ベルト/腰ベルト/股ベルト)の使い方

警告

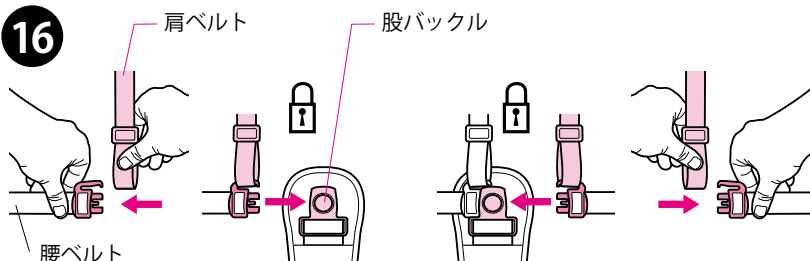
- ・肩ベルトは必ず腰ベルトに差し込んで使用し、フリーにさせないこと。お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります。
- ・肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを取り付ける時は、生地などを挟み込まないこと。取り付けが不完全ですとベルトが抜けるおそれがあります。
- ・肩ベルト、腰ベルトはお子さまの成長に合わせて調節すること。肩ベルト、腰ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり、お子さまが落下するおそれがあります。

15



バックルボタンを押して、肩ベルト、腰ベルトを外す。

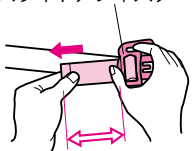
16



肩ベルトを腰ベルトに差し込み、腰ベルトを股バックルに差し込む。

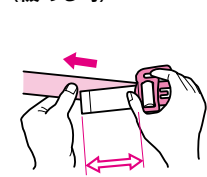
17 <腰ベルトの調節>

<締める時>
スライドアジャスター



出しりは3cm以上残す

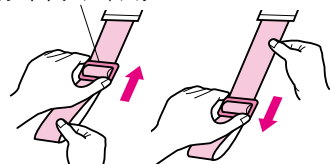
<緩める時>



出しりは3cm以上残す

<肩ベルトの調節>

<締める時>
スライドアジャスター



※スライドアジャスターは、腰ベルトが差し込める部分を残して調節してください。

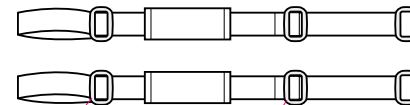
スライドアジャスターを使用し、肩と腰ベルトの長さを調節する。
腰ベルトの長さは腰ベルトとお子さまの間に大人の指が4本入る程度まで締める。
肩ベルトの高さを変更するには、P.14をご参照ください。

肩ベルトの高さ調節

警告

- ・肩ベルトはお子さまの体格に合わせて調節すること。お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります。

18



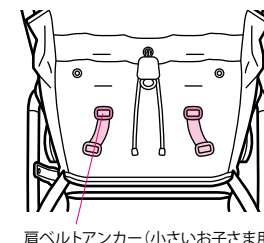
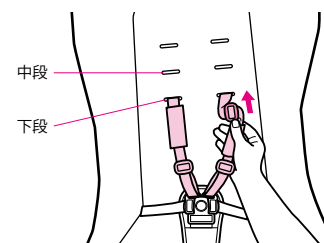
スライドアジャスター

肩ベルトアンカー
小さいお子さま用

肩ベルトアンカー
大きいお子さま用

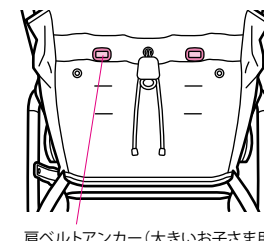
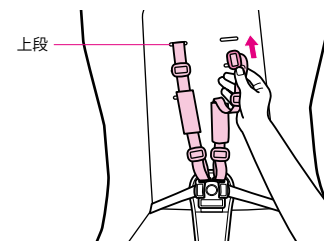
19

下段・中段の肩ベルト通し穴：小さいお子さま用の肩ベルトアンカー使用の場合



肩ベルトアンカー(小さいお子さま用)

上段の肩ベルト通し穴：大きいお子さま用の肩ベルトアンカー使用の場合



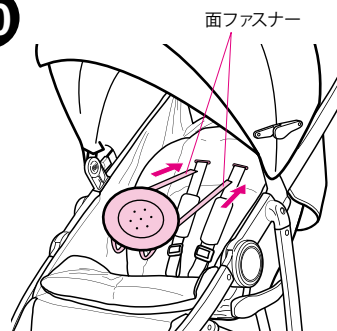
肩ベルトアンカー(大きいお子さま用)

- ① お子さまの肩の高さに一番近いペーパークーの背もたれにある肩ベルト通し穴、シートベースの肩ベルト通し穴に、肩ベルトアンカーをひねって差し込む。
- ② シートベース背面から、差し込んだ肩ベルトアンカーを引き出す。差し込み後、2~3回引っ張り、肩ベルトが外れないことを必ず確認する。

- ・肩ベルトの長さは肩ベルトとお子さまの間に大人の指が1本入る程度まで締める。

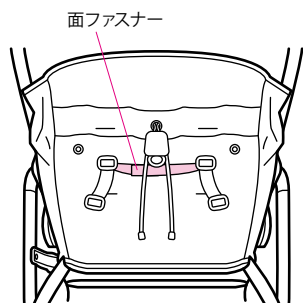
ヘッドサポートの使い方

20



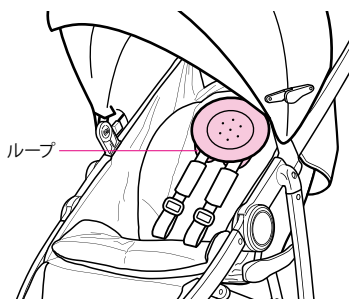
面ファスナー

- ①ヘッドサポートの面ファスナーをお子さまに合った肩ベルト通し穴に通す。



面ファスナー

- ②背面で面ファスナーをとめる。



ループ

- ③肩ベルトをヘッドサポートのループに通す。
- ④お子さまの頭の位置に合わせて面ファスナーの取り付け位置を調節してください。

取り外す時は、逆の手順で行ってください。

フロントガードの使い方

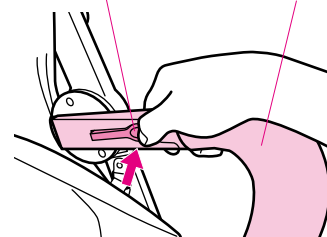


警告

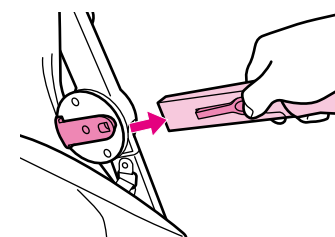
- ・フロントガードはお子さまをシートに固定するためのものではありません。必ずシートベルトを使用すること。
- ・フロントガードを取り付ける時は、お子さまの指をはさまないように注意する。

21 フロントガードを開く場合

ロックボタン フロントガード

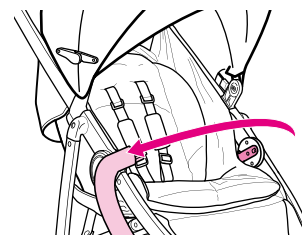


- ①内側のロックボタンを押す。



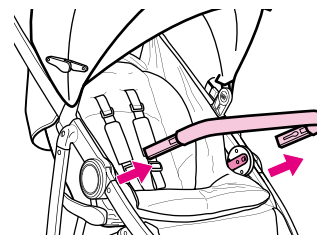
- ②ロックボタンを押しながら、フロントガードを前方に引き抜く。

22



- ③片側のみ取り外してお子さまの乗せ降ろしができます。

23 フロントガードを取り外す場合



左右の内側のロックボタンを押し、フロントガードを前方に引き抜く。

取り付ける時は、P.9をご参照ください。

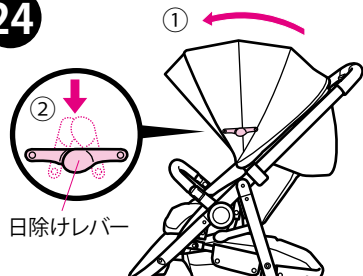
日除けの使い方



警告

・日除けを開いたり折りたたんだりする時は、お子さまが接触した状態では行わない。可動部でお子さまの指や手を挟むおそれがあります。

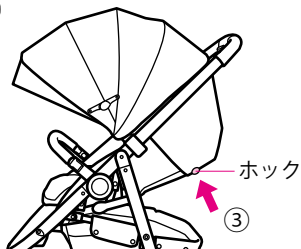
24



日除けレバー

- ①日除けを前方に開く。
- ②日除けレバーをロックする。
(左右)

25

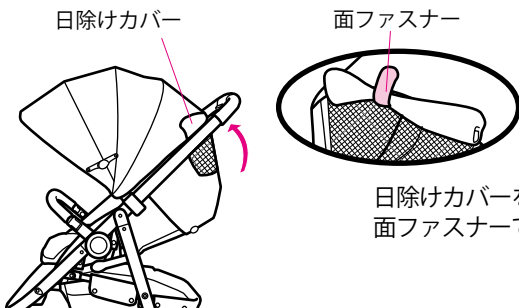


フック

- ③背もたれを倒した時 (P.12参照) は、日除け後部のフックを背もたれ背面のフックに必ずとめる。(左右)

・日除けを閉じる時は、開き方の逆の手順を行ってください。

26 日除けカバーの使い方



日除けカバー

面ファスナー

日除けカバーを上部方向に巻き上げ、面ファスナーで固定する。

カゴの使い方



警告

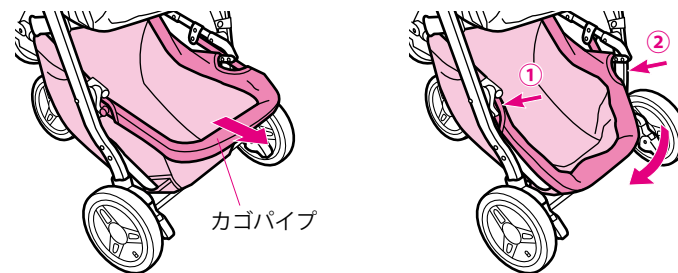
- ・カゴの操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが体にぶつかるなどしてけがをするおそれがあります。
- ・カゴに荷物を載せる時は、できるだけ均等に荷重が加わるように載せ、カゴなどにおさまりきらない荷物は載せない。操作性が悪くなりベビーカーが転倒してお子さまがけがをするおそれがあります。
- ・カゴにお子さまを乗せない。ベビーカーが破損し、お子さまやご使用者がけがをするおそれがあります。
- ・傾斜や段差のあるところでは、荷物のずり落ちに気を付ける。ご使用者のけがや転倒につながるおそれがあります。
- ・カゴに重量 5kg 以上の荷物を載せない。



注意

- ・カゴには鋭利な形状をした物を入れない。カゴが損傷することがあります。
- ・ベビーカーを折りたたむ時は荷物を取り出す。
- ・買い物カゴを使用する時は、カゴの一番奥まで入れて使用してください。
- ・買い物カゴのサイズ、形状が合わないものは無理に押し込まないでください。故障の原因になります。
- ・カゴパイプを踏まないでください。ベビーカーが破損するおそれがあります。

27



カゴパイプ

- ①カゴ上面後方のカゴパイプを後ろに引き、

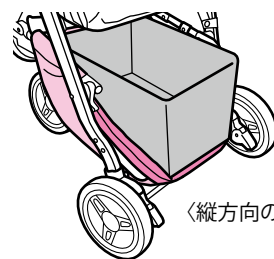
- ②引いた状態で下げる。
※間口が広がりより大きい荷物を載せることができます。



警告

- ・矢印①、②部分に手や指を近づけない。可動部で手や指を挟みけがをするおそれがあります。

28



〈縦方向のみ〉

- 買い物カゴを載せることもできます。
- ・荷物は重量5kg未満まで。
 - ・買い物カゴサイズの目安：
幅310×奥行515×高さ250(mm)
※買い物カゴのサイズ、形状によっては合わないものもございます。

カゴをもとの状態に戻す時は、後方パイプを押し上げる。

レインカバーの使い方

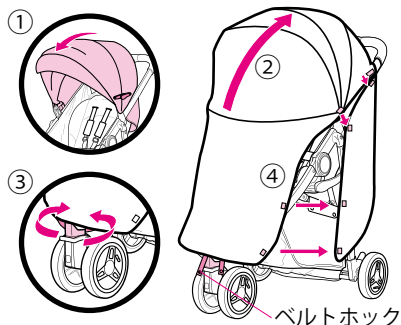
警告

- ・風の強い時は使用しない。
- ・日除けを折りたたんだ状態で使用しない。レインカバーがお子さまの顔にかかり、窒息するおそれがあります。
- ・使用中はお子さまから目を離さない。
- ・ベルトホック及び面ファスナーが外れた状態で使用しない。転倒や思わぬ事故の原因になるおそれがあります。
- ・気温の高い日や日差しが強い日はレインカバー内の温度の上昇に注意して十分に換気を行う。カバー内部が高温になり、お子さまの健康を損なうおそれがあります。
- ・レインカバーは、お子さまの手の届かない所に保管する。お子さまがかぶったりして窒息するおそれがあります。
- ・対応機種以外のベビーカーに取り付けて使用しない。思わぬ事故の原因になるおそれがあります。

注意

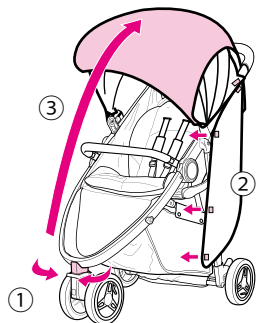
- ・レインカバーを取り付けたままベビーカーを折りたたまないでください。
- ・破れたり、ベルトホックが取れたりした場合は使用しないでください。
- ・火気に近づけないでください。火事やヤケドの原因になります。
- ・鋭利なものは近づけないでください。破損の原因になります。
- ・表面に水滴がついたまま放置しないでください。劣化の原因になります。

29 レインカバーの取り付け方



- ①ベビーカーの日除けを開く。(P.17参照)
- ②レインカバーをベビーカーの前面からかぶせる。
- ③ベルトホックを前フレームに巻き付け、とめる。
- ④左右8カ所の面ファスナーをとめる。

30 お子さまを降ろす時



- ①ベルトホックを前フレームから外す。
- ②左右6カ所の面ファスナーを外す。
- ③レインカバーの前部分を日除けの上側にめくり上げる。

ベビーカーの折りたたみ方

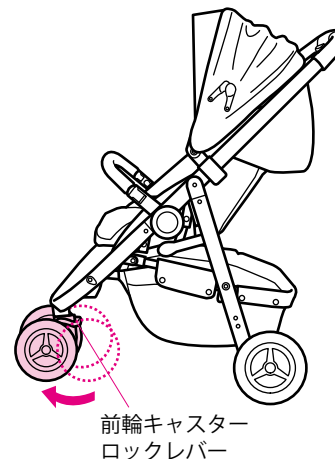
警告

- ・閉操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをするおそれがあります。
- ・お子さまにベビーカーを操作させない。転倒や思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

注意

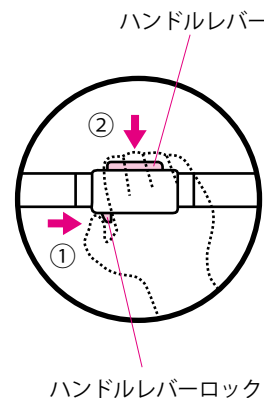
- ・肩ベルト、腰ベルトを股バックルに差し込んでからベビーカーを折りたたむこと。バックルが破損するおそれがあります。

〈準備〉ベビーカーを折りたたむ前に



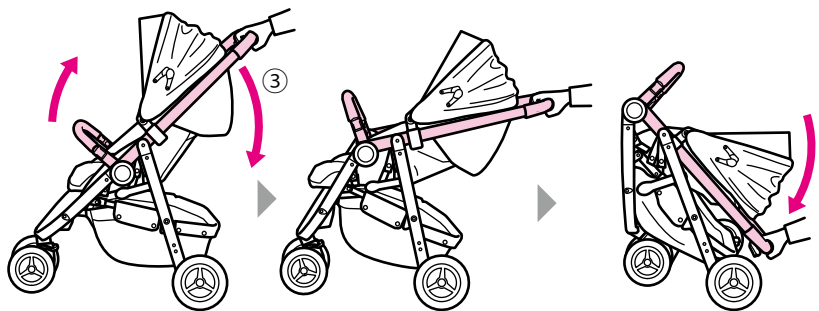
- ①前輪キャストロックレバーを解除して、レバーが内側になるように車輪の向きを変える。
- ②ストッパーをロックする。(P.11参照)
- ③日除けを折りたたむ。(P.17参照)
- ④カゴから荷物を取り出す。
- ⑤レインカバー使用時は取り外す。

31



- ①ハンドルレバーロックを矢印の方向へスライドさせたまま、
- ②ハンドルレバーを強く握る。

32

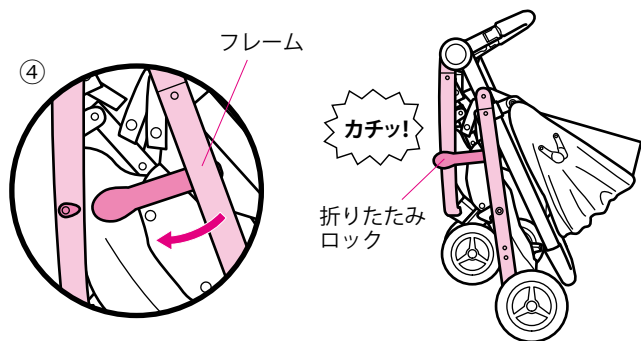


③フロントガードとハンドルを矢印の方向へ動かし閉じる。



・片手で折りたためない場合は、もう一方の手でフロントガードを持って折りたたんでください。

33



④フレームを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで動かし、2~3回引っ張り、確実にロックされていることを確認する。

※自立スタンドが自動で出て、折りたたんだ状態で自立します。

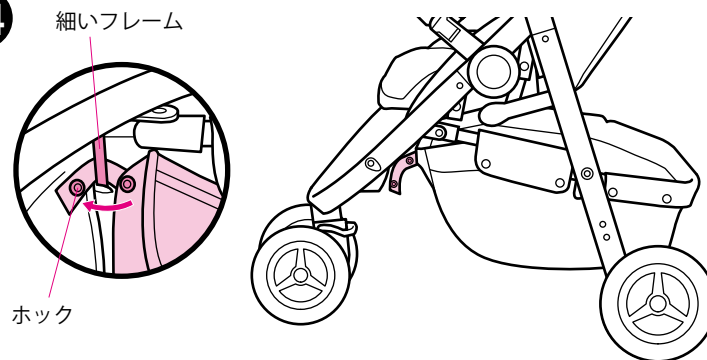


・自立しない場合は、自立スタンドの取り付けがしっかりできていない可能性があります。P.9 自立スタンドの取り付け方をご確認ください。



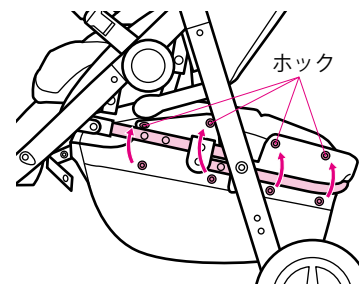
カゴの取り外し方

34



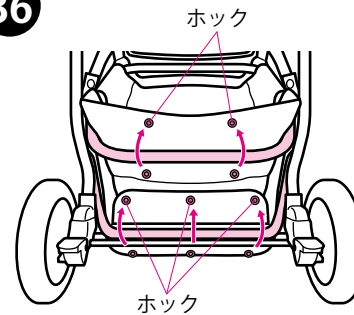
①カゴ前側のフックを細いフレームから取り外す。(左右)

35



②カゴ横側のフック(4カ所)を外す。(左右)

36



③カゴ後側のフック(5カ所)を外し、カゴを取り外す。

※取り付けは逆の手順で行ってください。

お手入れとメンテナンス

安全にご使用いただくためにベビーカーを定期的に点検し、ボルトゆるみ、部品の破損、破れやほつれがないかを確認してください。お取り替えが必要と判断された場合は、ご使用を中止し、弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせください。(P.25参照)



警告

・破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、お客様サポートセンターまでお問い合わせください。

おことわり

○縫製品は厳しい試験に合格したものを使用していますが、色あせ、色落ちがまったくしないものではありません。

縫製品のお洗濯

以下の洗濯表示に注意して、取り外し可能なヘッドサポート、肩ベルトカバー、フロントガードカバーは手洗いで洗濯し、絞らずに形を整えてから屋内の日陰で平干しにしてください。



※ねじり又は絞り禁止

レインカバーのお手入れ

- ・ぬれた時は、乾いたタオルで軽く拭いて、陰干ししてください。
- ・汚れた時は、水またはぬるま湯を含ませたタオルで拭いてください。



日除け、シート、肩ベルト、腰ベルト、股ベルト、カゴが汚れた場合は以下の要領で洗浄してください。

◎水溶性の汚れ(果汁、ヨダレ、オシッコなど)の場合

40℃前後の湯にタオルを浸し、軽く絞って汚れた所を十分に洗います。その後、乾いたタオルなどで十分に水分を取って日陰で乾燥させます。

◎非水溶性の汚れ(牛乳、油脂、マヨネーズなど)の場合

中性洗剤を40℃前後の湯に溶かし、汚れた所をブラシまたはスポンジで軽く洗います。その後、冷水又は温水で中性洗剤を洗い流し、乾いたタオルなどで十分に水分を取って、日陰で乾燥させます。

車体のお手入れ

[フレームのお手入れについて]

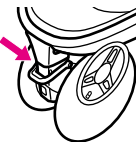
◎ベビーカーのフレームについた泥・ホコリなどは、そのまま放置しないで必ずよく絞ったぬれタオルなどを使用して拭き取ってください。また、ベビーカーを海辺などで使用した際は、本体をきれいにし、機械部分と車輪から砂や塩分を取り除いてください。

[ネジ・ナット類について]

◎ネジ、ナット類のゆるみがないか、時々点検の上、ゆるみが生じた場合はお客様サポートセンターまでご連絡ください。

[注油について]

- ◎前輪キャスターがスムーズに回転しなかったり車輪がきしむ場合は、市販のシリコン滑走材を図の矢印の箇所に入れて使用してください。
- ◎注油の前には、泥やほこりを落とし、十分に水分を拭き取ってください。
- ◎注油は、1カ所につき2〜3滴としてください。



注意

・拭き取りにはシンナー、ベンジンなどの揮発性の溶剤を使用しない。

[タイヤのお手入れについて]



警告

・サイクルショップで修理した場合、コンプレッサー(自動空気入れ機)は使用しない。過度に空気が入りチューブが破裂するおそれがあります。

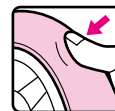


注意

・使用前は必ず空気圧を確認し、空気圧が低い場合は適切に空気を入れてください。

[空気補充のしかた]

◎空気圧の目安: タイヤを親指で押して、弾力が有りながら少しへこむ程度。



種類	バルブの種類	ポンプ(口金)の種類	空気の入れ方
英式	<p>プランジャー キャップ</p>	<p>口金</p>	プランジャーにポンプの口金を取り付けて空気を入れ、空気圧を確認する。 空気圧は28P.S.I(約200kpa・約2.0kgf/cm)が適当です。

ポンプの口金は製造メーカーによって異なります。ベビーカーのバルブの種類に合ったポンプで空気を補充してください。

- ◎空気圧が低いと、タイヤの設置面積が広くなり走行抵抗が増し、ベビーカーを押しにくくなります。また、タイヤの摩耗やバンク、リムの変形の原因になります。
- ◎空気圧が高すぎると、タイヤのパンクや破裂の原因となります。親指でタイヤの溝を押しても弾力が全くない場合や、走行中に細かな振動が伝わる場合はバルブから空気を抜き、調節してください。
- ◎バンクしている又はパンクしている可能性がある場合、消耗によりタイヤ交換が必要な場合は、弊社お客様サポートセンターまでお問合せください。(タイヤ交換は有償)
- ◎タイヤは消耗品です。タイヤ交換が必要な場合は弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせください。(タイヤ交換は有償)

・タイヤの溝がなくなっている。	▶ 交換が必要です。
・タイヤの空気がすぐに抜けてしまう。	▶ パンクしている可能性があります。
・タイヤに深いキズがある。	▶ パンクや破裂する可能性があります。

保証とアフターサービスについて

◎保証について

保証期間中(お買い上げ日より1年間です。)に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、保証規定にもとづき無償修理を致します。

ただし、ご購入日より3年以上経過した製品についての修理はいたしますが、製品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。(修理箇所の保証期間は1カ月です。)

また、製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理が出来ないこともあります。(部品の保有期間は、製造中止後3年間です。ただし、3年以内であっても部品の色、柄などについては、ご希望に添えない場合があります。)

◎アフターサービスについて

ご使用中に故障などが発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換または修理の必要が生じた場合、各部の固定部などにゆみやきしみ音があったり、部品の欠落、車輪の回転の円滑さに異常がある場合、及びその他異常を感じた場合は、ご使用を中止し製品名・品番・ロット番号をご確認の上(P6参照)、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

アフターサービスについての連絡先

ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社

〈電話連絡先〉

ベビー事業部 お客様サポートセンター TEL 0120-415-814

携帯電話からご利用の場合(通話料お客様負担) TEL 0570-004-155

受付時間: AM10:00~PM5:00(土、日、祝日、弊社所定休日を除く)

保管方法

- ◎本体をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない、冷暗所に保管してください。
- ◎上に荷物を置いたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。



注意

- ・日除けの変形を防ぐため、横向きに寝かせたり、上に荷物を置いたりしないでください。
- ・火の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置しないでください。プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。

廃棄方法

- ◎お住まいの各自自治体の指示にしたがって処分してください。(環境保護のため、指示された場所以外には放置しないでください。)

— 保証書 —

保証規定

- 1) 製品の保証期間は、購入日より1年間です。
- 2) 保証期間中に不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合は無償修理をいたします。
- 3) 保証期間中でも次の場合には有償での修理あるいは交換などでの対応となり、また当該対応のために要する送料はご負担いただきます。また場合により、対応自体ができない場合もございますので予めご了承ください。
 - ① 本書の提示のない場合(製品に同梱されている取扱説明書にあります。)
 - ② 保証書に購入日や販売店の記載がない場合、またはこれらの記載が書き換えられている場合
 - ③ お客様の誤った使い方(取扱説明書やご使用上の注意において禁じている行為)やお手入れ不良、または改造や不当な修理による故障、損傷、破損など
 - ④ メッキ部の錆、塗装部の剥がれ、キズ、歪み、縫製品・樹脂部の紫外線劣化、変色など、通常使用における自然劣化
 - ⑤ 消耗品(タイヤ、タイヤチューブ、虫ゴム、車輪など)の消耗、故障、損傷など
 - ⑥ 縫製製品の色あせ、かび、擦り切れ、キズや破れ、その他の破損
 - ⑦ 地震、水害、落雷などの自然災害や火災などの影響による故障、損傷、破損など
 - ⑧ 部品の紛失および破損
- 4) 製品による二次的な損傷や損害などは本保証の対象外となります。
- 5) 一度ご使用になった製品の他の製品へのお取り替えは原則として行っておりません。
- 6) 事故や落下など強い衝撃を受けた製品は本保証の対象外となります。
- 7) 本保証は日本国内で購入し使用した場合のみ有効です。
- 8) 業務用、施設用など一般家庭以外で使用された場合は本保証の対象外です。
- 9) 本保証は本書に記載の販売店から購入日に購入したお客様(贈答品については当該お客様より贈答を受けた方)にのみ有効です。ネットオークション、フリーマーケット、リサイクルショップなどにより第三者から購入したり譲渡を受けた使用経緯の確認できない製品につきましては本保証は適用されません。

製品名	グレコ シティトレック		品番	
			ロット番号	
購入日	年 月 日	保証期間	購入日より1年間	
お客様	住所	販売店	住所	
	お名前		店名	
	TEL			

- ・購入販売店名を確認し、品番・ロット番号・購入日をご記入ください。
- ・販売店発行のレシート(領収書)を保管していただき、本書を提示していただく際に添付してください。
- ・本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ・本書にご記入いただいた個人情報は、製品の保証、修理に関してのみ利用させていただきます。
- ・本書は、保証規定に明示した期間、条件のもとに無償修理をお約束するものです。従って本書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、弊社お客様サポートセンターに直接お問い合わせください。